

「21世紀は『攻めの農業』を。
農・工・商のバランスも大切です。」

農業
石井正夫さん

近代的農業形態の確立に力を注ぎ、
県知事表彰をはじめ各種表彰も受け、
常葉町の農業の未来を作りつづける。



うな「攻めの農業」だと思います。また中山間地農業においては、複合経営が基本になると思いま
す。それぞれの農家が真剣に取り組み、それぞれの分野で、より一層の作業の効率化、低コスト化
に向けた経営に取り組んでいく必要があります。常葉町は自然豊富な人情味漂う高原の町で
す。地域間較差が広がる中で、今後は農・工・商がそれぞれバランスよく維持発展できるような町
であってほしいと思います。

常葉町の農業は、伝統的な特産作物である葉たは
こ栽培を軸としていますが、近年は専業農家の比率
は著しく低下しているのが現状です。そんな中で求
められているのは、地域の特性を生かした、それぞれ
の農家の創意工夫や経営改善により自立できるよ

